

2024 年 10 月 7 日

報道関係各位

一般社団法人大手町歩専道マネジメント

三菱地所株式会社

NTT 都市開発株式会社

独立行政法人都市再生機構

一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会

～2025 年に向けた神田と大手町を繋ぐ「大手町川端緑道」の未来へのバトン～ ウォーカブルな川沿い空間のあり方を検証する社会実験「BATON PARK」を実施

一般社団法人大手町歩専道マネジメントは、神田と大手町を繋ぐ日本橋川に面した歩行者専用道「大手町川端緑道（以下「川端緑道」）」の未来の空間活用を見据えた社会実験「BATON PARKーKAWABATA-RYOKUDOー2024」（以下、BATON PARK2024）を、2024 年 10 月 14 日（月・祝）～10 月 26 日（土）の 13 日間、大手町川端緑道 8 号線にて実施いたします。（協賛：三菱地所株式会社、NTT 都市開発株式会社、独立行政法人都市再生機構、一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会）

*公式サイト：<https://batonpark-kwbt.studio.site/>

川端緑道は、2014 年に日本橋川沿いに整備された緑豊かな歩行者専用道で、2025 年度に予定されている仲通り散歩橋の架橋に伴い、神田・大手町エリアの結節点として更なる賑わいの創出や回遊性の向上が期待されています。

BATON PARK は、川端緑道が多くの方々の居場所となることを目指し、神田と大手町の接点としてのあり方や将来像を検証するための社会実験として 2022 年より実施しております。「BATON」の名称には、“川端緑道の将来へ繋ぐ、神田と大手町を繋ぐ、未来へのバトンの役割を担えるように”という想いを込められています。

*2023 年度実験：https://www.mec.co.jp/news/detail/2023/10/20_mec231020_batonpark



今回 3 回目を迎える BATON PARK2024 では、過去 2 回の開催からさらにコンテンツを拡大し、「佇む場」「遊ぶ場」をテーマに様々なシーンにおける川端緑道の活用方法を検証いたします。期間中は、神田の店舗が大手町に出張出店することに加えて、過年度大好評であった子どもの遊び場だけでなく、芝生広場や屋外ライブラリー、ワークスペース等の誰もが思い思いに過ごすことができる空間を展開します。また、豊富なメニューを日替わりで提供するキッチンカーやマルシェ、音楽ライブ等、子どもから大人まで様々な過ごし方ができるコンテンツを多数実施予定です。

なお、本社会実験は「まちなかウォーカブル推進事業」を活用しており、実験実施前後における神田・大手町間の人流および滞在人数の調査と、利用者からのアンケート調査を併せて実施予定です。



▲屋外ライブラリーとマルシェ



▲芝生広場と日替わりキッチンカー



▲屋外ワークスペース

■「BATON PARK－KAWABATA-RYOKUDO－2024」概要

実施期間：2024年10月14日（月・祝）～10月26日（土）の13日間

※平日 11:30～20:00、土日祝 11:00～17:00 雨天荒天時は中止。

実施場所：大手町川端緑道8号線（東京都千代田区大手町2丁目3付近（日本橋川沿い））

利用方法：事前予約不要

主催：一般社団法人大手町歩専道マネジメント

協賛：三菱地所株式会社、NTT都市開発株式会社、独立行政法人都市再生機構、
一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会

後援：千代田区

企画運営制作：株式会社フロントヤード、合同会社HOC、株式会社フロンティアインターナショナル、桃山建設株式会社

協力：株式会社サマリー、和ルミネーション実行委員会

公式サイト：<https://batonpark-kwbt.studio.site/>

※出店内容や各種イベント実施時間等の詳細に関しましては、公式サイトまたは現地看板よりご確認ください。

【実験場所について】

アクセス：東京メトロ「大手町」駅 C1・C2c 出口徒歩2分、A1 出口徒歩3分

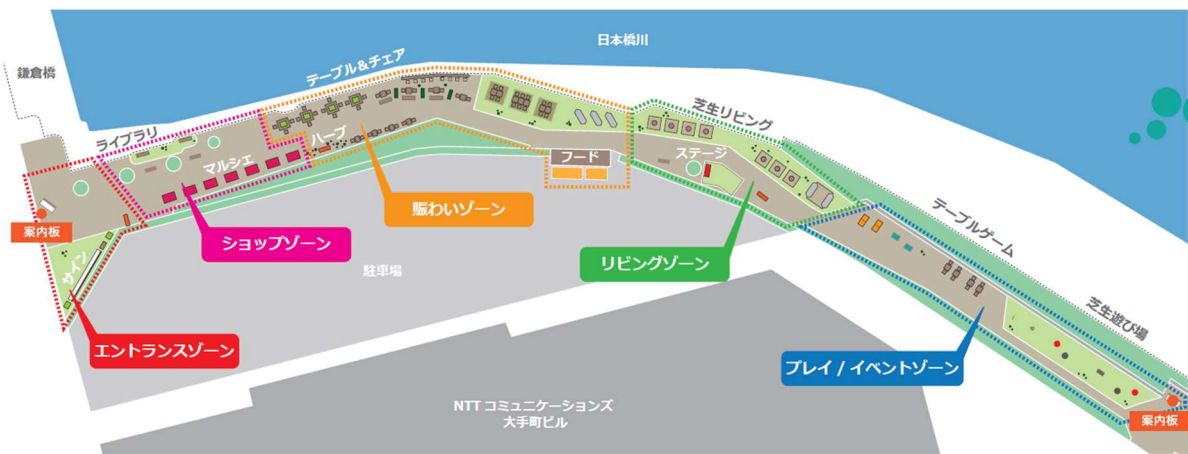
JR「東京」駅丸の内北口徒歩12分



※出典：Oh MY Map ! <https://ohmymap-info.tokyo-omy-w.jp/>（ビル名を追記しております。）

【「BATON PARK 2024」各ゾーンについて】

子どもから大人まで、訪れた方々がストリートを歩くように、使い方の異なる空間を横断していき、好きな場所で過ごせるよう、5つの空間にゾーニングを行っています。



エントランスゾーン

【ビッグサインがお出迎え！】

ビッグサインの隣には、川端緑道 8 号線周辺一帯が福井藩常盤橋江戸上屋敷跡であったことにちなみ、ほっと一息休める“恐竜ベンチ”を設置します。

※ショップゾーンでは、福井県のアンテナショップも出店予定です。



ショップゾーン

【毎日楽しい！日替わりマルシェ】

地域産品を扱うアンテナショップやベーカリー、神田の老舗店舗等の 20 店舗以上が日替わりで出張出店いたします。加えて、神田と歴史的に所縁のある“藍”にちなんだ藍染め体験ができるコーナーもご用意しております。

※出店スケジュールは公式 HP よりご確認ください。



賑わいゾーン

【キッチンカーで美味しい食事も！】

豊富なメニューを日替わりで提供するキッチンカーが登場します。唐揚げや焼肉弁当のほか、ガレットやベビーカステラ等の軽食からスイーツ、夜にはアルコールドリンクもお楽しみいただけます。テントやタープを活用した休憩スペースもご用意しており、ご飲食の場としてだけでなく、快適に会議や作業を行える屋外ワークスペースとしてもご活用いただけます。

※最新の出店スケジュールは、公式 HP にてご確認ください。



リビングゾーン

【音楽ライブを聴きながらくつろごう！】

若手からベテランまで注目のアーティストによる音楽ライブを開催いたします。

また、ライブイベント以外の時間帯に設置されているピアノは、誰でも自由にご利用いただけます。フードやドリンクとともに、芝生の上で音楽をお楽しみください。

※演奏スケジュールは、公式 HP よりご確認ください。



プレイ／イベントゾーン

【スポーツやアウトドアゲームを遊びつくそう！】

仕事のリフレッシュに・お散歩がてらに、誰でも手軽に体を動かすことができるコンテンツを多数用意しております。

卓球やモルック等のスポーツが楽しめるほか、ボードゲームやコーンホール等のゲームもお楽しみいただけます。



【休日限定！子どもの遊び場が出現！】

休日限定で「移動式あそび場全国ネットワーク」が川端緑道にやってきます！

積木や打楽器遊び・昔遊びをはじめ、遊びながら防災を学べる“防災遊び”等様々なコンテンツを予定しております。

※10月14日(月・祝)、19日(土)、20日(日)、26日(土)限定のイベントです。



【「和ルミネーション」とのコラボレーション】

10月22日(火)、23日(水)の2日間限定で、夕方17時以降に会場内が和傘のイルミネーション「和ルミネーション*」に灯され、幻想的な空間を演出します。

*和ルミネーションとは

『まちに灯りを』をコンセプトに、和傘の灯りでまちを彩る和のイルミネーションイベントです。

いにしえのあかりを灯して、立ち止まるきっかけを作り、まちの歴史や自然に興味を持つとともに、まちの魅力に気づいてほしいという想いをこめています。

使用する和傘の大部分は本来破棄される素材を利用するとともに、省エネ性の高いLED電球を使用するなど環境にも配慮しています。



■「BATON PARK-KAWABATA-RYOKUDO-2024」協賛企業

今回の BATON PARK2024 は、以下の企業からの協賛に加え、地元関係者含む川端緑道に関する多様な主体と連携し、千代田区が策定した「大手町・丸の内・有楽町地区都市再生整備計画」にもとづく事業として実施します。一般社団法人大手町歩専道マネジメントは、公民連携のもと、川端緑道とその周辺エリア一体となった更なる魅力向上に向けた検討を進めます。

【三菱地所株式会社】

三菱地所は「まちづくりを通じた社会への貢献」を基本使命に掲げ、大手町・丸の内・有楽町地区を代表にまちづくりを推進する総合不動産会社です。本社会実験では、2025 年度竣工予定の「大手町ゲートビルディング」及び仲通り散歩橋架橋と併せ、大手町周辺エリアに更なる賑わいや回遊性の創出を目指します。また、三菱地所は株式会社サマリーの提供する収納サービス「サマリーポケット」を活用し、社員の持つ書籍を共有する取り組みを進めており、開催期間中に設置されるライブラリースペースにそれらの書籍を提供しております。



▲大手町ゲートビルディング外観

【NTT 都市開発株式会社】

NTT 都市開発は、他の協賛企業のみならずとともに、大手町連鎖型都市再生プロジェクト（大手町フィナンシャルシティ ノースタワー）や大手町二丁目地区第一種市街地再開発事業（大手町プレイス）等を通じて、本エリアのまちづくりを推進してまいりました。川端緑道は、神田と大手町の間に立地し、また日本橋川に隣接しており、エリア間の連携や親水性において大きなポテンシャルを有する歩行者専用道です。今回の社会実験を通じて、さまざまな利用可能性を探り、今後の本エリアの賑わい創出に貢献してまいります。



▲大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

【独立行政法人都市再生機構】

URは行政及び民間事業者の皆さまと連携して大手町のまちづくりを推進しています。本社会実験を通じた検討により、隣接する神田を含めたエリア一帯の魅力向上と地域資源である川端緑道・日本橋川沿いの賑わい創出を目指します。また、本実験の一部期間中には、URが東日本大震災の復興まちづくり支援事業に携わる中でつながりのできた岩手県・宮城県・福島県の特産品を販売する UR 東北復興マルシェを開催いたします。



▲UR 東北復興マルシェ

【一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会】

地区内の地権者等 84 社で構成されるエリアマネジメント団体。行政と共に定めたまちの将来像である「まちづくりガイドライン」を踏まえ、BATON PARK 開催地である川端緑道を含む都市空間の適切かつ効率的な開発、利活用等を通じたまちづくりを公民連携により展開することで、当地区の付加価値を高め、東京の都心としての持続的な発展に寄与していきます。

○丸の内エリアのまちづくりコンセプト：「丸の内 Re デザイン」



丸の内
Re デザイン

三菱地所は、2020 年以降の丸の内エリア（大手町・丸の内・有楽町）におけるまちづくりを「丸の内 NEXT ステージ※」と位置付け、“人・企業が集まり交わることで新たな「価値」を生み出す舞台”を創造していきます。「丸の内 Re デザイン」はその実現に向け、まちづくりのあり方から変えていくコンセプトワードです。

※始動リリース：https://www.mec.co.jp/news/archives/mec200124_marunouchinext.pdf